



伝統を伝える子ども神輿

担いでいる神輿は満願の里の20人の有志によってオリジナルがつくられたもの。17年前に「保存会」を立ち上げ世話役は15人。準備から当日の警備も担当。子どもたちは今年からコミュニティ全体から募集。初めて着るはつびに「前夜から興奮！」していたとか。長尾台からふじが丘そして満願寺で祈禱を受けるまで街を練り歩く。付き添いの親御さんもその雄姿をカメラに収め嬉しそう！（写真は今年5月5日）

自治会夏祭り予定

- まつがおか夏祭り&地蔵盆
8月19日(土)雨天8/20に延期
松ガ丘公園
- 花屋敷荘園・夏祭り
8月20日(日)雨天中止
花屋敷グラウンド
- 満願の里・盆踊り
8月26日(土)雨天中止
満願寺第一駐車場

万年坂地藏盆の「奉納提灯」募集中

8月23日(木) 17時～20時
24日(金) 12時～20時
申し込みは1張4,500円(奉納料含む)と記載するお子様の名前を添えて花友クラブまで。
締め切りは8月5日

万年坂地藏尊地藏盆



日時：8月23日(木)
17時～20時
8月24日(金)
12時～20時
場所：万年坂地藏尊

坂っこひろば ボランティア募集！

坂っこひろばは長尾台小学校で子どもたちの元気な遊びを応援しています。活動は平日の放課後2時間、年間10回です。元気な小学生と触れ合いながら見守っていただける方を募集しています。お申込み・お問合せはコミュニティひばり子ども福祉部会まで

私のいちおし本2

青べか物語
山本周五郎 新潮文庫

昭和初期の漁師町、浦安が舞台。そこに足掛け三年ほど住み着いた著者。

著者の視線はときに辛辣にときに優しくこの街の人々と江戸川沿いの風景を見つめる。

青べか物語から九十数年、浦安と

言えば「夢の国・ディズニーリゾート」の街。昭和の景色はどこに消えたのだろうか？しかし、私達は戦争や自然災害で一瞬のうちに街が消えてしまう事を知っている。では、人間は？この三十数年編の短い話を読んで、昔も今も素朴で優しく狡猾で欲深く、見掛けは変わっても人間の本質は何も変わっていないのではと考えさせられた。

A.Hさん
(長尾台2丁目在住)



▲能勢口付近から校区を見る



5月20日(土)
令和4年度
定期総会
3年ぶりに
対面で開催



レギュラー事業

- ひばり子ども館
とき：月曜日から土曜日 10時～12時 / 13時～17時
- ふれあい喫茶「思い出の歌ひろば」
とき：第4水曜日 10時～11時半

コミュニティひばりへのお問い合わせ・ご意見・ご要望は事務局へ

電話 072-744-2526
Fax
Mail cohibari@outlook.jp

不在ですが、折り返し連絡しますので留守番電話メッセージにはご連絡先とご氏名をお願いします。

2023年度役員

役職	氏名	地区
会長		
副会長		
事務局長		
底務		
会計		
広報		
監査		

ブログ非表示



「地域の力」で!!

コミュニティひばり 会長 OOOO

この度、会長を引き受けることになりました。コミュニティひばりの活動は、コロナ禍でも会議やセミナーのオンライン併用、三密を避けたイベントの開催など、感染拡大防止に配慮して活発に取組まれてきました。これぞ「地域の力」です。当面の課題に「コミセンの老朽化にともなう施設・設備のメンテナンス」の問題がありますが、これも「地域の力」でクリアできるものと確信しています。このまちならではの地域活動に、皆様とともに取り組んでいきたいと思ひます。ご協力を心からお願いいたします。